

令和4年度事業報告

I 事業の概要

定年退職者の延長雇用が世の中に浸透しつつある反動としてのシルバー会員の全国的な減少傾向、また、予想外に長引く新型コロナウイルス感染症などの影響の下にありながらも、本年定時総会において確認、決定された「就業機会の確保」及び「会員の拡大」の二つの重点施策を目標に掲げ、安定的なセンター事業の運営を行うために施策の展開を図ってきました。

結果としては、公共部門の落ち込みや一部の派遣事業の契約終了等の理由により、令和4年度の受注実績は、受託事業が257,446千円と前年度比で1,836千円のマイナス、派遣事業においても契約額は52,445千円で前年度比4,989千円のマイナスとなり、受託・派遣を合わせた受注総額は309,891千円で前年度比6,825千円のマイナスとなりましたが、3年連続で受注総額3億円の大台を確保したところです。

その一方で、会員数については民間の高齢者雇用の浸透や団塊世代の退会が進んでいること等の理由より、前年度末の676人から629人へと47人のマイナスとなり、第3期中期計画の本年度の登録目標数688人の達成はできませんでした。

下表に、会員数から受注総額までの区分ごとに前年度との比較数値を示します。

区分	単位	令和4年度	令和3年度	増減	増減率(%)
会員数	人	629	676	△47	△7.0
就業率 (派遣含)	%	85.9	82.5	3.4	4.1
受注件数 (派遣含)	件	3,390	3,519	△129	△3.7
就業延人員 (派遣含)	人/日	57,321	60,010	△2,689	△4.5
請負金額	千円	257,446	259,282	△1,836	△0.7
派遣金額	千円	52,445	57,434	△4,989	△8.7
受注総額	千円	309,891	316,716	△6,825	△2.2

II 事業実施状況

1. 会員の拡大

シルバー事業の安定性に関係する会員拡大については、次に示す事業を展開しました。

- ① 毎月第3火曜日に会員入会説明会を実施
- ② 10月・3月に恵庭・恵み野・島松各地区において、特別入会説明会を実施（10月10名加入、3月10名加入）
- ③ 臨時入会対応の手続きの実施
- ④ 会員加入における報奨制度の実施（14名加入）
- ⑤ 地域FM放送e-niwaの活用（月2回実施）
- ⑥ 商工会議所会員企業1,100社へのダイレクトPRを実施

【会員数の推移】

(単位：人)

性別	令和4年度末	本年度入会員数	本年度退会員数	令和3年度末
男性	460	42	74	492
女性	169	23	38	184
合計	629	65	112	676

【入会登録説明会・手続、就業相談日】

4月19日	入会登録説明会	センター第1会議室
4月20日	就業相談日	センター
5月17日	入会登録説明会	センター第1会議室
5月20日	就業等相談日	センター
6月20日	就業等相談日	センター
6月21日	入会登録説明会	センター第1会議室
7月19日	入会登録説明会	センター第1会議室
7月20日	就業等相談日	センター
8月16日	入会登録説明会	センター第1会議室
8月22日	就業等相談日	センター
9月20日	入会登録説明会	センター第1会議室
9月20日	就業相談日	センター
10月12日	特別入会説明会	恵み野会館
10月18日	入会登録説明会	センター第1会議室
10月19日	特別入会説明会	島松公民館
10月20日	特別入会説明会	市民会館
10月20日	就業等相談日	センター
11月15日	入会登録説明会	センター第1会議室
11月21日	就業等相談日	センター
12月20日	入会登録説明会	センター第1会議室
12月20日	就業相談日	センター
1月17日	入会登録説明会	センター第1会議室
1月20日	就業等相談日	センター
2月20日	就業等相談日	センター
2月21日	入会登録説明会	センター第1会議室
3月15日	特別入会説明会	市民会館
3月16日	特別入会説明会	島松公民館
3月17日	特別入会説明会	恵み野会館
3月20日	就業等相談日	センター
3月22日	入会登録説明会	センター第1会議室

2. 就業機会の拡大

センターにとって就業の領域を拡充することは重要なことであり、その為には時代の要請にこたえる就業の開拓並びに派遣事業の推進を行うために次に示す事業展開を図りました。

① 就業開拓推進会員の配置

企業訪問を行い就業の場の確保とセンター事業の PR に努めました。

- ・企業訪問 延 904 社実施
- ・新規就労企業 9 社
- ・新規就労件数 25 件
- ・新規就労者 22 人
- ・新規契約金額 1,712 千円
- ・新規就業延人日 280 人

② ポスター・リーフレット等による PR

説明会や農園開放を告知するリーフレット類には必ずセンター事業を分かりやすく紹介するスペースを設け、業務の需要掘り起こしを実施しました。

3. 派遣事業の推進

積極的な就業先開拓を行うものの、自前社員による就業に切り替えている企業もあり、派遣事業の実績も前年度に比して減となりました。

区 分	単位	令和 4 年度	令和 3 年度	比 較
派遣事業所	か所	24	24	0
受託件数	件	257	245	12
就業延人員	人/日	9,561	10,506	△945
派遣人員	人	112	130	△18
契約金額	千円	52,445	57,434	△4,989

区 分	単位	令和 4 年度	令和 3 年度	比 較
会員賃金	千円	38,791	42,403	△3,612
会員交通費	千円	3,102	3,128	△26
租 税 公 課	千円	3,893	4,254	△361
法定福利費	千円	138	140	△2
事務局諸費	千円	181	186	△5
雑 役 務 費	千円	218	132	86
恵庭 SC 事務費	千円	5,510	6,472	△962
道シ連事務費	千円	612	719	△107
合 計	千円	52,445	57,434	△4,989

4. 安全就業と事故防止

「安全は全てに優先する」を基本に、会員の就業中や就業途上の自己を未然に防止するために安全就業推進計画を策定し次に示す事業展開を図りました。

- ① 安全パトロールを強化し、安全意識の啓蒙と事故防止に努めました。
- ② 安全就業大会・出陣式の開催、安全標語の募集、常に安全旗の掲揚並びに各種の講話及び講習会を実施しました。

※安全標語最優秀賞 「見逃すな 慣れた作業に 落とし穴」
若草地区 平原 芳夫 会員

【事故の概況】

月 日	職種班	事 故 の 状 況	対 応
4月11日	他職班	車両による破損事故	賠償
5月30日	剪定班	チェーンソーによる損傷事故	人身
8月2日	草刈班	草刈機による車両窓ガラス等損傷事故	賠償
8月17日	草刈班	草刈機による配線損傷事故	賠償
8月29日	草刈班	草刈機による灯油管損傷事故	賠償
9月5日	草刈班	車両による物損事故	賠償
9月29日	他職種	粗大ゴミ収集時における車両損傷事故	賠償
12月24日	他職種	派遣先でのつまずき転倒事故	人身
1月17日	他職種	除雪業務中のつまずき転倒事故	人身
1月31日	他職種	広報配布業務中のつまずき転倒事故	人身

【安全就業関係】

5月20日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
6月13日	安全衛生委員会	センター第1会議室
7月 1日	安全就業出陣式	センター
7月13日	安全パトロール	市内
7月27日	安全パトロール	市内
8月17日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
8月24日	安全パトロール	市内
9月14日	安全パトロール	市内
9月14日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
9月28日	安全パトロール	市内
9月30日	安全衛生委員会	センター第1会議室
10月12日	安全パトロール	市内
10月14日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
10月26日	安全パトロール	市内
12月14日	安全パトロール	市内
12月21日	安全衛生委員会	センター第1会議室
1月18日	安全パトロール	市内
2月15日	安全パトロール	市内
3月10日	安全衛生委員会	センター第1会議室
3月15日	安全パトロール	市内

5. 適正就業の推進

- ① 発注者・会員に対し、臨時的かつ短期的な就労その他軽易な就業機会の確保に努めるとともに、理事会・入会説明会等、あらゆる機会を通じて国の「適正就業ガイドライン」の理解を深めました。
- ② センターの「就業の基準に関する要綱」に基づきワークシェアリング（仕事の分かち合い）を基本に、公平な就業機会の確保に努めました。
- ③ センター機関紙「シルバーえにわ」、ホームページ並びにセンター内就業情報掲示板により新たな就業先を紹介しました。

6. 組織の活性化

- ① 理事会並びに各種委員会を開催し、センター事業の適正運営と組織の活性化に努めました。
- ② 各職域班会議を開催し、各種事業の推進を図りました。
- ③ 女性会員の拡大・活性化の為に、女性部会「よつ葉の会」の活動を支援しました。

【総会・理事会】

4月22日	三役会議	理事長室
4月25日	第1回理事会	センター第1会議室
5月25日	定時総会	市民会館中ホール
5月25日	第2回理事会	市民会館中会議室
6月6日	三役会議	センター第1会議室
6月8日	第3回理事会	センター第1会議室
7月27日	三役会議	センター第1会議室
7月29日	第4回理事会	センター第1会議室
9月5日	三役会議	センター第1会議室
9月7日	第5回理事会	センター第1会議室
12月23日	三役会議	センター第1会議室
12月26日	第6回理事会	センター第1会議室
3月29日	三役会議	センター第1会議室
3月31日	第7回理事会	センター第1会議室

【各種委員会】

4月22日	広報委員会	センター第1会議室
5月16日	広報委員会	センター第1会議室
6月15日	配食サービス安全委員会	センター第1会議室
6月17日	中期計画策定委員会	センター第1会議室
6月20日	総務委員会	センター第1会議室
6月22日	事業委員会	センター第1会議室

6月24日	広報委員会	センター第1会議室
7月25日	広報委員会	センター第1会議室
8月26日	広報委員会	センター第1会議室
9月26日	広報委員会	センター第1会議室
10月24日	広報委員会	センター第1会議室
11月25日	広報委員会	センター第1会議室
12月14日	広報委員会	センター第1会議室
1月25日	広報委員会	センター第1会議室
2月22日	広報委員会	センター第1会議室
2月27日	事業委員会	センター第1会議室
3月20日	総務委員会	センター第1会議室
3月27日	広報委員会	センター第1会議室

【職域班等関係会議】

4月14日	剪定班会議	センター第1会議室
4月21日	ルルマップ農園班会議	センター第1会議室
4月28日	草刈班・集草班会議	センター第1会議室
5月12日	植樹柵除草班会議	センター第1会議室
5月23日	配食サービス事業班会議	センター第1会議室
7月6日	ルルマップ農園班会議	センター第1会議室
12月19日	ルルマップ農園班会議	センター第1会議室
2月22日	ルルマップ農園班会議	センター第1会議室

【女性部関係】

6月7日	女性部よつ葉の会総会	センター第2会議室
------	------------	-----------

【地区長・班長会議、地区連絡会議】

4月4日	恵庭・若草地区連絡会議	センター第1会議室
1月30日	恵庭・若草地区連絡会議	センター第1会議室
1月30日	柏・恵み野地区連絡会議	センター第1会議室
1月30日	和光・島松地区連絡会議	センター第1会議室

7. 会員の技術・接遇の向上

技能・技術の向上を図るために各種の講習会を実施しました。

【講習会】

開催月日	名 称	場 所	参加者数
5月12日	草取り講習会	センター第1会議室	11名
5月18日	刈払機講習会	桜町多目的広場	27名
5月26日	剪定講習会	センター第1会議室	19名
6月20日 ～22日	チェンソー講習会	北広島市	2名
7月25日	健康管理講話	センター第1会議室	8名
7月27日	刈払機講習会	桜町多目的広場	10名

9月15日	清掃講習会	センター第1会議室	12名
10月4日	普通救命講習会	センター第1会議室	11名
10月25日	冬囲い講習会	一般家庭	9名
10月27日	安全運転講習会	センター第1会議室	17名
11月29日	派遣労働会員教育訓練	センター第1会議室	11名
12月2日	果実栽培講習会	センター第1会議室	23名
3月1日	接遇研修会	センター第1会議室	23名
3月24日	スマホ体験教室	センター第1会議室	27名
2月1日~ 3月31日	派遣労働会員健康診断	札幌市	7名
3月29日	派遣労働会員教育訓練	センター第1会議室	20名
合		計	237名

8. 広報活動の充実

- ① 会員への情報提供として会報「シルバーえにわ」を毎月発行しました。
- ② 地域 FM 放送並びに企業訪問を実施しセンター事業の PR を行いました。
- ③ 今年度より説明会や農園開放を告知するリーフレット類には必ずセンター事業を分かりやすく紹介するスペースを設け、業務の需要掘り起こしを実施しました。

9. 財政基盤の強化

- ① 安定して事業を行うために、対前年比で合計 4,000 千円増の国庫及び市補助金を確保しました。
- ② 就業の拡大により事務費を確保するとともに、派遣事業の拡大により手数料を確保しました。
- ③ 令和 5 年 10 月から始まるインボイス制度によりセンターが負担する消費税が増額となることに備え、新たに特定費用準備資金を創設するとともに、来年度からの事務费率アップを理事会において決定しました。

【補助金の受け入れ状況】

区分	単位	令和4年度	令和3年度	比較
連合交付金	千円	14,129	12,129	2,000
市補助金	千円	14,129	12,129	2,000
合計	千円	28,258	24,258	4,000

【監査】

4月20日	第4四半期監査・決算監査	センター第1会議室
7月20日	第1四半期監査	センター第1会議室
10月26日	第2四半期監査	センター第1会議室
1月27日	第3四半期監査	センター第1会議室

10. ボランティア活動の推進

地域社会に貢献するとともに、市民に親しまれるシルバー人材センターを目指し、会員によるボランティア活動を実施しました。

開催月日	名 称	場 所	参加者数
4月6日	交通安全街頭啓発	市役所駐車場・R337	6名
5月16日	春のグリーンベルト清掃奉仕	グリーンベルト	34名
6月7日	恵庭駅東口ふれあい花壇植栽	JR 恵庭駅 東口花壇	11名
7月7日	恵庭駅東口ふれあい花壇草取	JR 恵庭駅 東口花壇	7名
7月13日	交通安全街頭啓発	市役所駐車場・R337	5名
9月13日	恵庭駅東口ふれあい花壇草取	JR 恵庭駅 東口花壇	6名
9月21日	交通安全街頭啓発	市役所駐車場・R337	7名
11月8日	恵庭駅東口ふれあい花壇冬準備	JR 恵庭駅 東口花壇	14名
11月9日	秋のグリーンベルト清掃奉仕	グリーンベルト	27名

11. 会員の福利厚生への推進

コロナ禍により一部の大会等については中止となっておりますが、日帰り研修を3年ぶりに実施することができました。

【福利厚生】

6月10日	互助会定期総会	センター第1会議室
3月25日	互助会日帰り研修	白老町ウポポイ

12. 指定管理事業及び独自事業の推進

西島松北交流公園管理組合の一員として、「ルルマップ自然公園ふれらんど」の指定管理を受託して11年目を迎えました。

組合構成団体夫々が事業の公共性と事業の目的である「賑わいの創出」を目指しながら事業展開を図りました。

【市民農園】

市民の趣味と健康増進のために野菜作りを楽しんでもらうことを目的に市民農園の貸し付けをしております。

令和4年度の貸し付け状況は、引き続きコロナ禍の中ではありましたが例年通り開園し、122区画中108区画の貸し付けを実施しました。

(貸付状況)

区 画	貸付可能区画数	令和4年度	令和3年度	比 較
100㎡	43	37	41	△4
50㎡	79	71	61	10
合 計	122	108	102	6

【ハスカップ】

総収穫量は 809kg で、過去 5 カ年平均の約 4 割しか獲れないという不作となりました。はっきりとした原因は不明ですが、ハスカップの本場とされる地域においても同様に不作だったようで全道的な傾向と思われます。

この結果、今年は止む無く一般向けの冷凍販売は断念し、一般開放の後に残った実は全てジャム・ソースの原料に回すこととしました。

(一般開放)

区分	単位	令和 4 年度	令和 3 年度	比較
開放日数	日	3	4	△1
入場者数	人	596	682	△86
開放量	kg	745	1,354	△609

(会員摘み取り)

区分	単位	令和 4 年度	令和 3 年度	比較	備考
島松沢	kg	33	69	△36	独自事業
西島松	kg	31	412	△381	
合計	kg	64	481	△417	

(総収穫量)

区分	単位	令和 4 年度	令和 3 年度	比較	備考
島松沢	kg	33	69	△36	独自事業
西島松	kg	776	1,766	△990	
合計	kg	809	1,835	△1,026	

(製造・販売)＝独自事業

島松沢と西島松で苗から育てたハスカップを一つひとつ摘み取り、ジャム・ソースを製造・商品化し「紫のめぐみ」としてセンターで販売しています。最近ではふるさと納税の返礼品として全国的に親しまれています。

(単位：本)

区分	令和 4 年度			令和 3 年度			比較		
	ジャム	ソース	計	ジャム	ソース	計	ジャム	ソース	計
繰越数	81	126	207	63	93	156	18	33	51
製造数	472	432	904	417	440	857	55	△8	47
販売数	440	447	887	379	386	765	61	61	122
PR 数	9	3	12	19	20	39	△10	△17	△27
不良品	0	0	0	1	1	2	△1	△1	△2
在庫	104	108	212	81	126	207	23	△18	5

【ブルーベリー】

総収穫量は 691kg で、ハスカップ事業ほどではないにせよ、ブルーベリーについても今年は不作となりました。一般開放でほとんど獲り尽くされたため、わずかに残った実については主に会員向け還元販売に回すこととし、一般向けの冷凍販売は断念しました。

(一般開放)

区 分	単 位	令和 4 年度	令和 3 年度	比 較
開放日数	日	6	7	△1
入 場 数	人	653	536	117
開 放 量	kg	633	723	△90

(会員摘み取り)

区 分	単 位	令和 4 年度	令和 3 年度	比 較
収 穫 量	kg	58	213	△155

(総収穫量)

区 分	単 位	令和 4 年度	令和 3 年度	比 較
収 穫 量	kg	691	936	△245

【腐葉土事業】＝独自事業

「土づくりは安全にできる地元産がおすすめ」をキャッチフレーズに、市内の主にゴルフ場の落ち葉を原料に腐葉土にして販売しました。

(単位：袋)

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	比 較
線 越 数	5,230	3,533	1,697
製 造 数	5,508	5,052	456
販 売 数	4,298	3,354	944
利活用・不良品数	55	1	54
在 庫	6,385	5,230	1,155

1.3. 高齢者等配食サービス事業の推進

平成 12 年度より実施しております「高齢者等配食サービス事業」は 22 年目を迎えました。この事業は、在宅高齢者で、炊飯が困難な方に夕食を調理・配食し同時に安否確認を実施するという内容であり、高齢者が高齢者を、老が老を支援する事業として高い評価を得ているところであります。

近年、配食数は減少傾向をたどっていましたが、利用者ニーズに応じた弁当容器の変更やプロモーションの工夫などにより、下半期からは増加に転じ、年間合計配食数も若干前年度を上回りました。

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	比 較
配 食 数	12,794	12,726	68

1.4. 関係機関団体との連携強化

恵庭市、北海道、公共職業安定所並びに全国シルバー人材センター協会、北海道シルバー人材センター連合会、同道央ブロックとの連携の中、コロナ禍の影響により一部はリモート開催（オンライン会議方式）となっておりますが、各種会議や研修への参加に努め、情報の収集、役職員の知識向上や他機関との関

係づくりを行いました。

【上部・関係機関団体、職員研修関係】

5月18日	派遣元責任者講習会	札幌市	
5月19日	恵庭市行政連絡協議会定例会	市民会館	
5月26日	市のルルマップ農園の指定管理者監査	恵庭市	
5月27日	市のルルマップ農園の指定管理者現地監査	ルルマップ農園	
6月1日	働き過ぎ防止に関する調査	札幌市	
6月16日	道シ連総会	札幌市	
6月25日	第39回全国都市緑化北海道フェア開会式	市民会館	
7月7日	道シ連事務局長会議	札幌市	
7月24日	第39回全国都市緑化北海道フェア閉会式	市民会館	
8月16日	会員拡大・就業開拓担当者会議	センター	リモート
8月30日	事務局長新任者研修会	東京都	
8月31日	事務局長新任者研修会	東京都	
9月1日	北海道ブロック役員研修会	札幌市	
9月8日	道シ連会計担当者研修会	センター	リモート
10月17日	全シ協適正就業担当者会議	センター	リモート
10月20日	道シ連業務担当者研修会	センター	リモート
10月28日	食品衛生実務講習会	市民会館	
11月10日	安全就業推進員研修会	センター	リモート
12月13日	インボイス制度説明会	センター	リモート
12月22日	財政援助団体等監査	市役所	
1月6日	恵庭市新年交礼会	市民会館	
1月19日	派遣実務担当者研修会（オンライン）	センター	リモート
2月8日	全シ協主催 安全就業指導員会議	センター	リモート
2月28日	「デジタル化整備促進事業」ミニセミナー	センター	リモート
3月1日	令和4年度 道シ連理事長会議及び意見交換会	札幌市	
3月3日	シルバー事業情報交換会議	センター	リモート

15. 第3期中期計画の推進

当センターの「第3期中期計画」（令和3年度～7年度）に基づき、各々の取組み項目について所掌委員会にて進捗評価、検討、見直しなどを図りました。

区 分	単位	令和4年度目標	令和4年度実績
会 員 数	人	688	629
受 注 件 数	件	3,559	3,390
延 日 人 員	人	60,679	57,321
契 約 金 額	千円	339,895	309,891

16. 創立40周年記念事業について

①創立40周年記念講演会開催

- ・日時 : 令和4年11月6日
- ・場所 : 恵庭市民会館大ホール
- ・講師 : 香山リカ氏
- ・演題 : 「高齢者は今、何をしなければいけないか」
～今までの経験を次世代につなぐために～
- ・入場者数 : シルバー会員及びその同居家族など177人

②創立40周年記念誌「拓く」発行

- ・体裁 : A4版フルカラー44頁
- ・発行部数 : 727部
- ・配布先 : 会員、OB会会員、賛助会員、センター職員、
道内シルバー人材センターほか
- ・主な内容 : 理事長あいさつ、恵庭市長祝いの言葉、賛助会員名簿、
40年の歩み、40周年時々の思い（地区長寄稿、
栄光の記録）、40周年資料（事業実績の推移ほか）

③創立40周年記念タオル作製

- ・作製本数 : フェイスタオル750本
- ・配布先 : 会員、OB会会員、センター職員ほか

④創立40周年記念事業実行委員会

- ・組織 : 理事長以下役員（監事含む）、地区長、会員、センター職員
により組織され、その内部に講演会部会、記念誌部会の
2部会を置いて実施にあたりました。

Ⅲ 事業実績

1.【在期間別会員数】

(単位：人)

区分	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 4年未満	4年以上 6年未満	6年以上 8年未満	8年以上 10年未 満	10年以 上	合計
男性	42	50	73	72	57	38	128	460
女性	22	16	43	20	9	18	41	169
合計	64	66	116	92	66	56	169	629
構成比	10.2%	10.5%	18.4%	14.6%	10.5%	8.9%	26.9%	

2.【年齢別会員数】

(単位：人)

区分	60歳未満	60~64 歳	65~69 歳	70~74 歳	75~79 歳	80歳以 上	合計	平均年齢	最高年齢
男性	0	10	59	185	131	75	460	74.7	91
女性	0	13	26	62	52	16	169	73.5	87
合計	0	23	85	247	183	91	629	74.4	91
構成比	0.0%	3.7%	13.5%	39.3%	29.1%	14.5%			

3.【職群別会員登録】

(単位：人)

区分	管理的	専門的・ 技術的	事務的	販売	サービス	保安	農林漁 業	生産工程	輸送・機 械運転	建設・採 掘	運搬・清 掃・包装 等	合計
男性	0	5	27	0	150	4	1	13	30	20	210	460
女性	0	2	15	1	19	3	0	2	11	2	114	169
合計	0	7	42	1	169	7	1	15	41	22	324	629

4.【就業実人員.就業率】

区分	会員数（人）	就業者数（人）	未就業者数（人）	就業率（％）
男性	460	396	64	86.1%
女性	169	144	25	85.2%
合計	629	540	89	85.9%

※派遣就業含む

5.【月別事業実績】

項目 月	請負事業				派遣事業			
	受注件数 (件)	実人員 (人)	延日人員 (人日)	受注金額 (円)	受注件数 (件)	実人員 (人)	延日人員 (人日)	受注金額 (円)
4	245		3,394	17,926,938	21		819	4,381,461
5	247		3,830	20,865,343	22		900	4,996,063
6	339		4,456	28,191,432	25		1,008	5,746,413
7	344		4,727	27,986,562	25		978	5,669,686
8	312		4,416	25,364,180	22		907	5,023,075
9	347		4,442	28,280,032	20		710	3,933,687
10	269		3,817	21,087,778	21		726	4,028,805
11	183		3,446	17,089,994	20		700	3,799,125
12	236		3,753	19,861,874	20		678	3,507,941
1	220		4,308	17,093,116	20		701	3,674,871
2	238		4,182	16,404,334	20		670	3,461,270
3	153		2,989	17,294,653	21		764	4,222,502
計	3,133	493	47,760	257,446,236	257	112	9,561	52,444,899

6.【請負 職群別事業実績】

事項 内訳	延日人員 (人日)	契約金額 (円)			
		配分金	材料費	事務費	合計
管理的	0	0	0	0	0
専門的・技術的	3	6,249	0	518	6,767
事務的	1,643	5,112,899	3,190,424	496,758	8,800,081
販売	0	0	0	0	0
サービス	9,392	37,338,264	10,377,585	5,321,981	53,037,830
保安	0	0	0	0	0
農林漁業	30	65,862	18,161	4,593	88,616
生産工程	817	4,812,185	35,996	403,028	5,251,209
輸送・機械運転	4	32,060	0	6,281	38,341
建設・採掘	1,157	7,603,851	2,397,233	605,461	10,606,545
運搬・清掃・包装等	34,714	130,581,518	36,762,831	12,272,498	179,616,847
合計	47,760	185,552,888	52,782,230	19,111,118	257,446,236

7.【請負 委託先別事業実績】

項目 委託別	受注件数 (件)	実人員 (人)	延日人員 (人日)	配分金 (円)	材料費 (円)	事務費 (円)	委託料 (円)	比率 (%)
官公庁	320		16,947	53,241,794	37,658,481	5,470,383	96,370,658	37.4%
企業	1,031		25,403	111,505,570	6,591,048	12,081,915	130,178,533	50.6%
家庭	1,760		4,912	18,769,136	8,201,711	1,558,820	28,529,667	11.1%
独自	22		498	2,036,388	330,990	0	2,367,378	0.9%
合計	3,133	493	47,760	185,552,888	52,782,230	19,111,118	257,446,236	100.0%

8. 【独自事業実績】

事業名	受注件数	延日人員（人日）	金額（円）
ハスカップ	12	123	642,418
腐葉土	10	375	1,724,960
計	22	498	2,367,378

9. 【派遣別事業実績】

委託別 項目	受注 件数	実人員 (人)	延日人員 (人日)	賃金等 (円)	手数料等 (円)	計 (円)	比率 (%)
官公庁	15		222	1,057,535	337,935	1,395,470	2.7%
企業	242		9,339	40,835,766	10,213,663	51,049,429	97.3%
家庭	0		0	0	0	0	0.0%
合計	257	112	9,561	41,893,301	10,551,598	52,444,899	100.0%

令和4年度派遣事業決算書	
（北海道シルバー人材センター連合会 恵庭事業所）	
※ 派遣事業所	24 箇所
※ 受託件数	257 件
※ 就業延人日	9,561 人/日
※ 派遣人員	112 人
事業活動・収入の部	
労働者派遣事業収入	52,445 千円
事業活動支出の部	
労働者派遣事業支出	52,445 千円
● 会員賃金支出	38,791 千円
● 会員交通費	3,102 千円
● 租税公課支出	3,893 千円
● 法定福利費	138 千円
● 事務局諸費	181 千円
● 雑役務費	218 千円
● 恵庭SC手数料	5,510 千円
● 道シ連事務費	612 千円